

平成 22 年度 九州大学大学院経済学府修士課程 2 次募集
入学試験問題（一般選抜）

マクロ経済学

次の 2 問から 1 問を選択し解答しなさい。

問 1. ソロー＝スワン・成長モデルを展開し、持続的成長経路の存在性と安定性について説明しなさい。さらに、技術進歩が存在しない場合、収束性（一人当たり資本ストックの水準が低いほど、一人当たり資本ストックの成長率と一人当たり国民所得の成長率が高くなるということ）を示し、その意味を論述しなさい。

問 2. 債券価格と利子率の関係を説明し、その上で、このまま日本政府が国債発行残高を増大させ続けた場合、将来どのようなことが起こると予想されるか説明しなさい。